

専門ゼミ登録のための「研究室訪問(面談)」について 2017/10/31 松本

★本研究室への配属希望者は研究室訪問を行なうこと。

1) 訪問希望日時の申請:

希望者は、以下の内容の電子メールを事前(前日まで)に
教員アドレス(一番下に記載)宛てに送信することにより、
研究室訪問を申請すること:

・学籍番号 ・氏名

・希望訪問日時(番号と日付を明記すること)

①11/13(月) ②11/14(火) ③11/15(水)

④11/16(木) ⑤11/17(金)

⑨その他・・・要相談 希望日時(ただし11/24まで)を3つ程度記入すること

※①～⑤の各日は **12:15-12:45 頃** に開催予定。

※場所は研究室E531。

2) 日程の確定:

当方とのメール交換によって訪問日時を確定する。

当方が了承した場合、「了承」のメールが届くので確認すること。

※メールを送信しただけでは受付は完了していない。

3) 研究室訪問当日:

本研究室の概要を紹介(ゼミの紹介や卒研テーマ例など)

面談(志望動機、興味、相談や質問、など)

4) 志望動機書の提出: 学部・学科等の指示にしたがうこと。



早稲田大学 人間科学学術院
Faculty of Human Sciences, Waseda University

人間環境科学科 松本研究室

◆教員紹介

松本 淳(まつもと じゅん) 教授

専門分野: 環境学/大気化学

担当科目: 環境化学 大気環境計測論 他

◆研究室紹介

研究テーマ 対流圏のオゾンや窒素酸化物を中心とする大気化学反応の研究

研究内容

私達の暮らす地表付近の空気(対流圏大気)の中では、窒素酸化物など大気汚染物質の光化学反応(太陽光照射に伴う反応)の結果、オゾン O_3 を生成します。対流圏オゾンは光化学オキシダント(光化学スモッグ)の主成分で、人体や植物への影響、地球温暖化への影響、などが懸念されています。また、最近話題になっている「PM2.5」とも深くかかわっています。

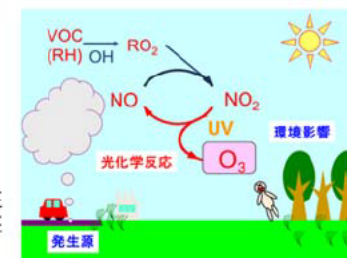
私達は、光化学反応に関する成分の観測など下記の項目を通し、大気汚染の現状を詳細に把握し、大気質の改善に貢献することを目指します。

～3年次・専門ゼミの内容の例～

基礎事項の勉強(教科書の輪読等)
データ解析を体験してみる
文献を調べてみる

～4年次・卒業研究のテーマの例～

1. デスクワーク系
公開データの解析と大気汚染の検証
独自データの解析と大気汚染の検証
2. 実験系
実大気観測(主に当キャンパス内)
最先端機器を用いた基礎実験



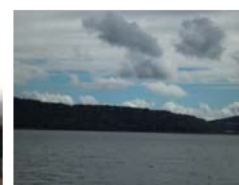
揮発性有機化合物 VOC と窒素酸化物 NO_x が関与
図 対流圏でのオゾンの生成

身近な「大気」「空気」およびその「人間とのかかわり」について
興味がある・知りたい・測りたい・触れてみたい、皆さん歓迎します

ゼミ合宿の様子



外で測ってみよう



空と空気と湖



次の場所へ



教員